

片山高志

TAKASHI

KATAYAMA

片山高志 〈あたらしいこころ #4〉 2025, gouache on acrylic board

何かの何かだと思ったら、何の何でもなかった
WHAT I THOUGHT WAS PART OF SOMETHING BIGGER WAS ACTUALLY NOTHING



会期 二〇二五年七月五日「土」―九月二五日「祝」

開館時間 午前九時半―午後五時（入館は四時半まで）

休館日 月曜日、祝日の翌日

入館料

場所

主催・問合せ 奈義町現代美術館

奈義町現代美術館

〒七〇八―三三三 岡山県勝田郡奈義町豊沢四四一

Tel. 〇八六八―三六―五八二

Fax. 〇八六八―三六―五八五五

e-mail = nagimoca@town.nagi.lg.jp

（但し、七月二日「月」・八月二日「月」・九月二五日「月」は開館）
一般・大学生二〇〇円（高校生以下・七五歳以上は無料）
※常設との共通の場合には通常料金七〇〇円（企画展も）を頂きます。

2025.7.5 土 ― 9.15 月

Nagi MOCA

片山高志 何かの何かだと 思ったら、何の何でも なかった

2025.7.5-9.15

WHAT I THOUGHT WAS PART OF SOMETHING BIGGER WAS ACTUALLY NOTHING

奈義町現代美術館では企画展『片山高志 何かの何かだと思ったら、何の何でもなかった』を開催します。

片山高志は「未分化なモノへの眼差」の中で、スタイルを変えながら対象と向き合い作品を制作する岡山出身の画家です。独学で絵画の制作を始めた片山は、常に揺れ続ける自己と対話するように、色を選び、絵を描きます。それは過去や記憶が変わり続ける今の自身の位置から常に揺れ動くように、その言葉にならない揺れ動く自身の瞬間を絵画の中に留めていく行為にも見えます。その行為の中で選び取られる対象が誰も目を向けない無意味なものであったり、忘れ去られていく風景なのは、必然であるようにも感じます。

本展ではタイトルが示すように、その捉えどころのない未分化な「何か」、その言葉ではなく色でしか表現できない「何か」をキャンバスに留めた、片山の「今」が込められた作品展になります。意味を忘れて、色と鑑賞者の記憶が融和した時に広がる鑑賞者だけの意味のある体験を、ぜひお楽しみください。

会期	2025年7月5日[土] - 9月15日[月・祝]
開館時間	午前9時30分 - 午後5時 (入館は4時30分まで)
休館日	月曜日、祝日の翌日 (但し、7月21日[月]・8月11日[月]・9月15日[月]は開館)
入館料	一般・大学生200円 (高校生以下・75歳以上は無料) ※常設との共通の場合は通常料金700円で企画展もご覧頂けます。
場所	奈義町現代美術館
主催・問合せ	奈義町現代美術館 〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢441 Tel. 0868-36-5811 / Fax. 0868-36-5855 e-mail: nagimoca@town.nagi.lg.jp

関連企画	片山高志アーティスト・トーク 8月30日[土] 14時30分 - 美術館カフェスペース 参加無料 (どなたでもご参加いただけます) 担当学芸員が聞き手となり、片山の作品世界について深掘していきます。 学芸員によるギャラリー・トーク (会期中随時) ご希望の方に学芸員が作品解説をいたします。 尚、学芸員不在の場合もありますのでご了承下さい。
------	--

アクセス	路線バスをご利用の方 —— JR津山駅から片道40分 津山バスセンター (JR津山駅の東となり) 中鉄ほくふバス 行方・小坂行き 「ナギテラス」停留所下車 徒歩約5分
------	---

作家来館日：7月5日・8月30日・9月15日

奈義町現代美術館公式 Instagram
@nagimoca

<https://www.town.nagi.okayama.jp/moca/>



1
あたらしいこども #19
NewLife #19
2025
800×650 mm
gouache on acrylic board



2
あたらしいこども #16
NewLife #16
2025
379×288 mm
gouache on acrylic board



3
gate
gate
2024
725×910 mm
gouache, lacquer on wood panel

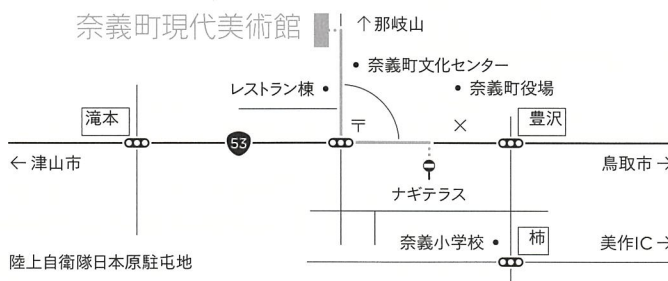
曖昧であること
明確であること
偶然に放つこと
意思を流すこと
物質であること
非物質であること
色であること
色ではないこと
機械にならないこと
自動であること
美しくあること
芸術を忘れること
再現しないこと
あるがままであること
自然であること
人間であること
言葉になる前のこと
身体があること
脳があること
心はどこにあるのか
わからなくとも

むこと
目と前と戯れる
子孫のように

<https://www.takashikatayama.com/>
@parallelscecery



片山高志 かなやま たかし 一九八〇年岡山県出身。高校卒業後、独学で絵画制作を始め、以降、国内各地で個展やグループ展を開催し、独自の視点と表現で注目を集める。



奈義町現代美術館
NagiMOCA